



広報

なまじん

1989年

5月

No. 162

村章

毎月1日発行



デイゴ燃える

衣(葉)を脱ぎ落としたデイゴの木に沖縄県の花そして、琉球漆器や紅型などに描かれ愛されてきたデイゴの花が各地で色鮮やかに満開。周辺の景色に彩りを添えている。今年のデイゴは暖冬、少雨の影響であろうか、花の数、色あい、花形など例年になく咲っぶり。

老人から「デイゴの花が燃えるように咲く年は干ばつが来る」と聞かされた。そうだとすると雨不足で隔日断水が続いている県内の水事情はますます深刻。

県民はいま一度、水のありがたさと共にやんばるのありがたさ、自然の大切さを身をもって知る必要があるような気がする。自然は私たちに計り知れない恵みをもたらす。『ストップザ乱開発』

今帰仁村の人口

平成元年3月31日現在

世帯数

3,019(0)

男	女
4,869	4,896
(+5)	(-2)



人口 9,765 (+3)

平成元年度予算決まる

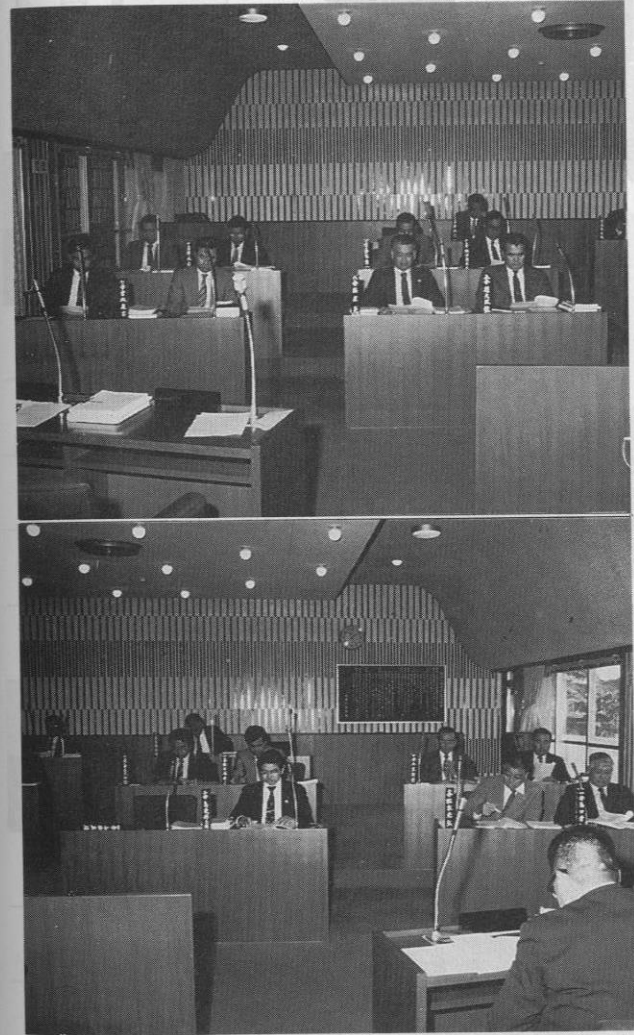
総額 41億7千9百万円

うるおいとやすらぎのある村づくりをめざす

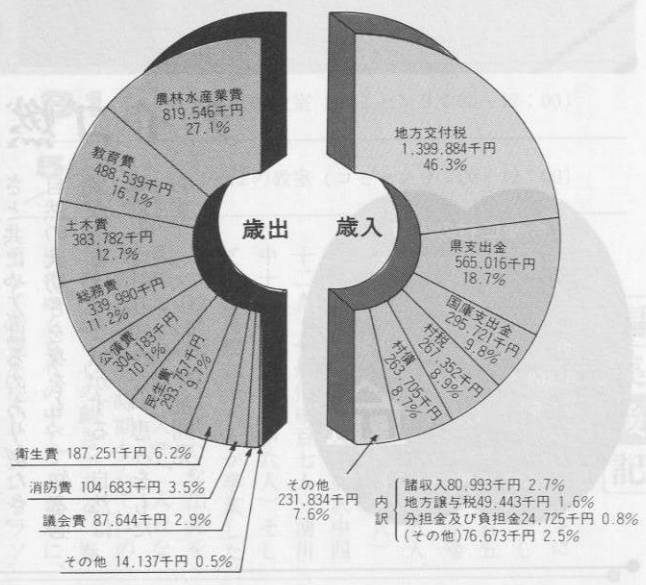
「生産・生活基盤の整備・教育文化・福祉を充実」

三月十日に招集、開会された平成元年今帰仁村議会定例会は平成元年度一般会計予算をはじめ、国民健康保険、水道、老人保健各特別会計予算及び条例、昭和六十三年度の補正予算を議決し、その他陳情、要請案件等を処理し三月三十一日に閉会しました。

今議会における提案要旨説明については、前号でも一部紹介しましたが、今月もひきつづき残された部分を掲載してお知らせします。



一般会計予算 3,023,512千円



村長提案事項説明要旨

うるおいとやすらぎのある暮らしのための福祉と保健衛生

(5) 国民健康保険

本村における国民健康保険事業は、昭和四十七年度からスタートし、村民の生活安定と確保に大きく貢献しているところであります。

国民健康保険をめぐる昨今の情勢は人口の高齢化、医療の高度化等による医療費の増大等厳しい状況下にあります。さらに制度の改革による国庫負担率の削減や保険料の引き上げ等多くの問題を抱えています。

(4) 水道整備事業

水道は村民が健康で文化的な生活を営むうえで欠くことのできない重要な事業であり、これまでも水道施設の整備充実を図ってきておりますが、平成元年度におきましても謝名地区配水管の老朽化に伴う配管替工事及び諸志地区電気計装工事等引き続き国庫補助事業として実施してまいります。

(3) 運天港フェリー

仮バースの建設にとまない、長い間村民の念願であった伊是名村の「フェリーいぜな」が去年の十月一日から運天港に就航し現在に至っておりますが、伊是名、伊平屋両村の定期専用本バースの早期整備を引き続き要請し、伊平屋村のフェリーの就航が実現するように関係三村が一丸

豊かな人間性をほぐくむ教育と文化の振興

教育の目的は、人格の完成をめざし、個人の創意を生かしつつ個性豊かにして、社会に貢献するための能力を啓発することにあると思っております。

児童生徒を育成するとともに、村民が生涯をとおして真理と平和を愛する社会人として必要な健康と教養を高め地域に即した学校教育、社会教育、家庭教育の充実進展を図り、教育の発展

村民生活を向上させる環境の整備

(1) 道路整備について

本村の道路整備は復帰後に本格化し、毎年計画的に整備され着実に進展を見てきました。今後とも道路整備を進めるにあたっては、村民の道路整備への要請を踏まえ道路交通の安全確保、生活基盤の整備、生活環境の改善、維持管理の充実等の施策を柱として、それぞれの重要性を総合的に勘案しつつ計画し道路づくりを推進していきます。

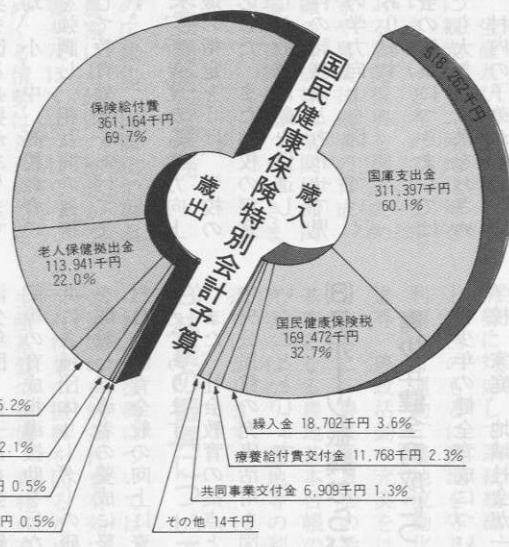
(2) モデル事業について

モデル事業の進捗状況を申し上げますと、昭和五十四年度を初年度とし、総事業費二十億六百万円の計画がされていますが、昭和六十三年度までのモデル事業費が十三億二千九百七十九千円で進捗率は全体事業費の六十七%の達成でございます。

平成元年度も引き続き、農業用排水、農道、農業集落道、集落排水、農村公園等を整備し、

このような厳しい状況の中で国民健康保険制度の使命とその性格にかんがみ、保険事業の適正運営を図るため、医療給付費適正化対策、基金の充実等財政

基盤の強化、適正な保険料の賦課及び徴収率の向上対策等の経営努力を一層進めるとともに健康教育の推進、住民検診の推進等に尚一層努力してまいります。



(6) 国民年金について

国民年金は、全ての日本国民を対象として老齢、障害、死亡について年金を支給し、健全な国民生活の維持、向上に寄与することを目的としています。

本村の国民年金加入者は二千八百六十七人で平成元年一月末現在、保険料納付月数一万三千六百五十五、七千九百七十二万円の納付額となっております。年金

受給者も年々増し、昭和六十二年度の拠出年金受給者千四百三十八人、六億四百九十七万八千円、福祉年金受給者五百四十三人、二億二千八百七十七千円、合計八億二千五百八十六万五千円の巨額に達し、村民福祉の向上に大いに貢献しています。又沖縄特別措置による申請四百十五件に達しております。

が村発展につながるように教育行政を進めていく所存であります。

(1) 学校教育について

本村の各学校、幼稚園等の基本施設の整備に伴う内部設備の充実、学校美化等の面に一層の力を入れ、学習環境の整備に努めます。

新教育課程の実施にあたっては、改訂基準の趣旨に従って、適当なゆとりと創意工夫にみちた教育計画を立て、学習指導の質的充実を図る必要があります。そして幼、小、中、高校教育の一貫性を強調し、相互間の連携を密にして教育効果をあげてまいります。

さらに、新年度から学力向上対策地域の指定をうけ、学校の実情に応じた、また学校の創意を活かした教育活動を促進し、教育条件の諸整備とあわせて児童生徒の学力向上を図っていく所存であります。

育英会の事業につきましては、これまでも大きな成果をおさめており、村内の子弟が自立し安心して学業に専念できるようにこれからも積極的に推進してまいります。

(2) 社会教育について

社会教育は、村民の資質の向

上、うるおいのある村民生活の向上に大きく貢献するものであります。教育を全村的な視野で見つめ、知育、徳育、体育の三つの領域を視点として、調和と統一のとれた人間形成をめざし、教育効果を図っていく所存であります。

また、今年度も社会教育諸団体の自主活動を促がし、各団体の連絡協調を図り指導体制の確立を図っていききたいと思います。そのために村PTA連絡協議会、村公民館連絡協議会、海洋少年団、子ども会、剣道教室等の育成指導援助を行なうと共に各種団体リーダーの研修会を開設し指導者の養成に努め、村社会教育全般の向上に資する考えであります。

また、社会教育の拠点として中央公民館の充実活用を図っていくこととします。

(3) スポーツ振興ならびに

青少年健全育成について

青少年の健全育成については、学校、家庭、地域社会が一体となった指導体制の強化を図ってまいります。

なお、スポーツの振興のために学校体育施設及び村内各種スポーツ施設の活用を図ると共に、ホッケー競技その他のスポーツ

農家の育成を目指した農地の流動化を中心とする構造政策を今年度も引き続き強力に推進していく所存であります。

また、本年度は、農業委員会活動の重点事項として農業の諸情勢に対応して系統組織、団体と連携のもとに農地を守り有効利用する運動、農地流動化の推進等、農政活動の充実をはかるとともに、農業委員会の活動の基本となる農地基本台帳の整備充実をはかり、農地等の利用増進をはかります。

(3) 林業の振興について

林業の振興については、亜熱帯地域の自然条件を有効に活用した林業の振興を図るため林業生産基盤の整備、森林の高度利用の促進を図るため林道舗装事業、林業振興特別対策事業、森林総合整備事業、松くい虫防除事業等を推進してまいります。

(4) 水産業の振興について

漁港及び関連施設を計画的に整備し、生産流通体制の確立を推進します。このため本村漁港の核として運天漁港の改修事業を積極的に推進するとともに、ウニ移植栽培漁業の展開、漁船の大型化、近代化、漁業組合等の育成強化、漁業後継者の育成等を図り水産業経営の安定を図

普及に全力をあげているところであります。

また、村内諸団体の主催する体育行事を盛りあげ体育指導委員の活動を促進して老人、婦人、青少年を対象とする各種競技大会、教室、レク研修、スポーツ講座等を計画実施します。

(4) 文化財保護

事業について

今帰仁城跡の環境整備の実施については管理団体の指定に基づき、新年度も引き続き事業を継続してまいります。事業遂行に関しては、地元住民の積極的な協力を得て継続的に行ない、その活用に関しては村内各学校、社会教育団体にも呼びかけて地域文化の向上に資する考えであります。

本村には、国、県指定の文化財をはじめ価値の高い文化財や埋蔵文化財が数多く分布しているため、その調査と保護策を講じ、文化財尊重の気風と郷土愛護の精神を醸成します。

民俗芸能の保存育成にあたっては民俗芸能保存会の結成を促進し、機会あるごとにその公開発表を奨励して伝統的な文化気風に根ざし村民の文化生活を豊かにしてまいりたいと思っております。

昭和六十年八月に歴史資料館設立準備委員会を発足させており建設

活力ある産業の振興

農産物自由化がさげばれている現況下において足腰の強い産業振興を図っていくには、各産業分野ごとに将来発展の可能性を積極的に追求し、育成していく必要があります。そのため産業基盤の整備を推進し各産業が相乗的に発展していく構造をつくり地域循環体系として振興していく考えであります。

特に本年度は、生産の合理化や技術力、経営力の向上等を図り産業近代化を促進すると同時に民間活力を積極的に利用し、行政と民間が一体となって収益性の高い活力ある産業の振興を図っていく計画であります。

(1) 農業の振興について

本村の農業は各種の施策により漸次その効果を現しつつあり、スイカ、花き等生産性の高い農業が行われ、明るい展望が開かれています。特に花き集出荷場を村営で実施したこと等花き農家にはよろこばれている状況であります。

したがって、今後とも土地基盤の整備、農業近代化施設等の整備を積極的に推進し農業構造の改善を促進してまいります。

にむけて十分な準備の上に立つて実現を図る所存であります。

の改善を促進してまいります。基盤整備については、新規採択の新農業構造改善事業(運天農業構造改善センター)、農業構造改善拠点整備事業(天底土地改良区を中心とした畑地かんがい施設)と継続の天底土地改良事業、今泊土地改良事業、古宇利農道整備事業を推進するとともに、湧川嵐山地区土地改良事業の県営事業の早期着工を進めてまいります。その他の地区については今後地元とも充分話し合って推進していききたいと思います。

作物の振興については、需要の動向に対応しつつ基幹作物であるさとうきび、花き、西瓜等を中心に野菜類、パインアップル、畜産等の振興を図るためには、畜産等の振興を図るためには、重要な課題となつてまいります。本村の将来の水利用については今年度から年次的に農業用水利用基本計画を策定し、それに基づいて今後の農業の振興を図ってまいります。

また、特にパイン産業については、自由化に対処しなければならなくなっている状況であり、

介宣伝し、観光客の誘客及び受け入れ体制の強化、心豊かなふるさとづくりによる緑化、観光地の美化等につとめてまいります。

村としては今後、国県の指導を受けながら生産地の安定及び農業者の経営の安定を図りつつ土地基盤整備、生産総合振興対策事業による生果用ハウス栽培、優良品種の導入を今後なお一層拡大し、生産及び出荷体制の整備並びに観光パイン産地化等を図っていきたく考えています。

(2) 農業委員会等業務

経済の広域化、国際化で農業、農村、農家にも外国の動きがすぐに影響を及ぼすようになり、農業をめぐる情勢はきわめてきびしい情勢に直面しています。

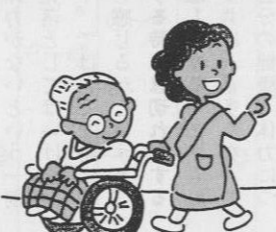
このような状況を克服し、農業、農村の活性化を図るためには、農業構造の加速的な推進が求められており、農業を産業として確立することが緊要となっております。

本村農業はやさしい、花き栽培を中心に生産性の向上がはかられていますが、農業、農家の体質は依然として脆弱であり、生産性向上の増大を目的に生産基盤の整備をはじめ、農地等の集積による経営規模の拡大、農業の担い手の育成確保等自立経営

(5) 商工及び観光の振興について

商工業の経営基盤の強化と近代化、流通体制の整備を図るた

め商工会活動に対する助成、融資に対する信用保証等、同業者の組織化、情報化社会に適した宣伝等を推進してまいります。



水道事業特別会計予算

Table with 4 columns: 歳入, 金額(千円), 歳出, 金額(千円). Rows include 1 事業収入, 2 国庫支出金, 3 繰入金, 4 繰越金, 5 諸収入, 6 村債, 歳入合計, 1 総務費, 2 事業費, 3 公債費, 4 災害復旧費, 5 予備費, 歳出合計.

老人保健特別会計予算

Table with 4 columns: 歳入, 金額(千円), 歳出, 金額(千円). Rows include 1 支払基金交付金, 2 国庫支出金, 3 県支出金, 4 繰入金, 5 繰越金, 6 諸収入, 歳入合計, 1 医療諸費, 2 諸支出金, 3 予備費, 歳出合計.

赤十字運動月間

5月1日~5月31日



村民のみなさまへ

日本赤十字社は、人道、博愛、奉仕を旗じるしに国内においても、また国際的にも人々の平和と幸福を願って事業を行なっております。

ことしも5月1日から「赤十字運動月間」として、県下一斉に社員増強、社資募集運動を展開いたしますので、主旨ご理解のうえなにとぞ格別の御支援、御協力のほどお願い申し上げます。

平成元年5月

日本赤十字社沖縄県支部 今帰仁村分区

分区長 上 間 博 安

社会体育調査・指導委員活動から 村民のスポーツニーズを体カづくりコンクール

村体育指導委員 与那啓恵

1 はじめに

生涯学習、生涯スポーツと叫ばれる昨今、体育スポーツは本来自分の健康、体力づくりの為にその適性や健康状態に応じて行ない、且、楽しいものでなければならぬもので生涯を通して健康で明るく活力に満ちた生活を送ることは私達にとって幸福なことであり、大きな願いでもあります。

現代社会の高度な科学技術の進歩や経済の著しい発展に伴い、社会や生活の構造が変化し、現代人の健康や体力或いは生活意欲の面からみても色々な問題が生じています。例えば職場や家庭においても合理化、電化が進み労働が軽減され、ゆとりのある便利な世の中になってきた反面、余意識して体を動かさないと運動不足や複合ストレスを起すことになる世の中になってきています。特に中年代は働き盛りと言われる年代であるが、少しづつ老化が始まる為、意欲

的に生活する為にも、又健康で老いる為にもこの年代における健康、体力、生きがいに関する問題は大きな関心事であると思えます。そこで、昭和六十二年

に村民二十代から六十代以上の男女約千二百名を対象に行なった「体育・スポーツに関する意識調査」のアンケート結果より考察したものを題材にして村民の健康と体力づくりに少しでもお役に立てばと願ひ、皆様と共に考えて行きたいと思ひます。

まず、本題に入る前に、私達体育指導委員の存在すら知らないという人が今回のアンケートより七割も占めていたということなので、ここで是非アピールしておきたいと思ひます。私達体育指導委員は現在八人おり、村教育委員会の非常勤職員として教育委員会との連携、協力体制を密にして、地域スポーツ振興の為、社会教育主事の企画、立案、運営、実技の指導助言、スポーツをする為の環境整備、スポーツマンシップなどの精神面の指導や助言を行ない、各種の活動を通して年齢、性別を考慮し住民の総てがスポーツに関心をもち、実践するよう仕向けるのが私達の任務です。これまでの活動内容は、老人会婦人会へのゲートボール、バレーボール、インテアカ、ダンス、踊り等の指導、学校の先生方との連携により行なったサッカー、水泳の指導、行事として定着してきた少年少女ミニバスケットボール大会、壮年ソフトボール大会の実施、軽スポーツ講習会の開催、又老人婦人スポーツ大会、村協主催の大会への協力などが挙げられます。

2 アンケートの調査結果について

(1) 健康について

健康について普通だという人は八割がたおり、かなり自分の

健康について自信を持っているようです。また不調だという一割の人の症状を上位からみると、
● 足腰がだるい ● 肩がこる ● 疲れやすい ● 疲労の回復が遅いなどがあげられ、働き盛りの三十代男女にかなり高い比率で異常を訴えていることがわかりました。

(2) 体力について

体力が普通だという人は九割近くいて、対象者全体としての評価は良好だと考えられます。しかし、体力がないという一割の人達を見落としてはいけないと思います。ではどんな時に体力のなさを感ずるかという点、
● 運動をする時に息切れをする。
● 動作が激しくなるがあげられ、三十代男女共に一番多くなっています。自分の健康、体力について日頃何かをされているかとの設問に対し、たえず関心を持って何かをしている人と、逆に何もしていないと答えた人の比率は、同率で、実行している人の方法としては、①栄養を考慮した食

(3) スポーツ活動について

事(四三・一%) ②休養をとる(四一・六%) ③運動をする(十三・五%) という結果がでています。
スポーツ(運動)をするのが好きという人は約八割、嫌いが二割になっています。運動が好きと答えた人のうち、日頃から運動をしているという人はそのうちの三割にすぎません。いざ運動をしようとする時の阻害要因は、● 時間がない ● 場所がない ● 指導者がいないが上げられています。

(4) 余暇の利用について

一日の自由時間は、一から三時間が多く、その自由時間の取り方は、テレビをみて過ごすという人が三割を占め、他の調査項目に比べて破格の率に達しています。それにつけて、自由時間に運動をするという人は十分の一にすぎません。以上が約千二百人によって行われたアンケートの主な結果です。村全体として評価するには足りませんが、それぞれの項目を見てアンケート調査対象以外の村民もほぼ同様の答えになるのではないかと思います。したがって、私達も平均的現代人といえると思ひます。



3 アンケート結果よりの考察

(1) 働き盛りは運動不足

健康、体力について自分では普通以上あると思つていても細かくみていくと健康についての悩み、体力のなさをかなりの人が自覚しています。ところが、自覚していても実際には行動にうつして健康、体力づくりの為に手を施している人は少ないのが現状です。働き盛りに入ると、三十代の方々は健康、体力面の何れも一番悪い結果が出ています。その原因として、仕事のために時間が取れないことを理由とする運動不足による体の機能の衰えが考えられます。また、運動をする時に息切れしたり、動作が激しくなることは、自分ではいつまでも若いと過信して無茶な運動を急激に行なっていることも原因になっているのではないのでしょうか。私自身も四十を目前にしてその辺の所は実感として良く判ります。

健康や体力づくりについて実際に行なっている方法をみると、運動をするという人は僅かです。食べ物、栄養が数倍多く、これが肥満などの要因として大ではないかと考えられます。過度の栄養、過度の休息、ストレスの蓄積など色々な要因が複雑に絡みあ

って身体に支障をきたしています。それではなぜ運動を奨めるかという点になりますが、説明をしなくても皆様はすでに承知しておいでだと思ひますが、頭で判つていても体がいうことを利かないとよく言われますが、それは実際には頭で判つていない、納得してないから、体への動けという信号が出されないのだと思ひます。運動すれば、過度の休息時間は減り、運動により、エネルギーを消費すれば過度の栄養は必要栄養に変わっていきます。(バランスのとれた食品をとることは必要条件ですが) 全身を使うことでストレスも解消されるのではないのでしょうか。又、一口に体力といつても筋肉の強さとか持久力とか色々な要素をトータルしたもので、何といつても心臓が強いことが一番の条件ではないかと思ひます。脳卒中、心臓病などの血管循環器系の病気がすべて心臓の強さ如何にあるということですから、心臓の筋肉は運動などで常に鍛えておくことと強さを増していくこととです。先に話した心臓血管系疾患(狭心症、心筋梗塞等) 高血圧症、糖尿病、肥満、胃、十二指腸腸瘍、腰痛、背痛は運動不足病と名付けられています。

性別	年齢層	男				女			
		19~31歳	32~45歳	46~55歳	56歳~	18~25歳	26~35歳	36~45歳	46歳~
1	30秒間に	8~12回	5~10回	4~8回	2~5回	7~11回	6~9回	4~7回	2~4回
2	60秒間に	20~25	15~25	10~15	8~10	18~22	16~19	12~16	10~13
3	60秒間に	16~20	12~16	8~12	4~8	4~7	3~6	2~4	1~3
4	1分間に60~90回の速さで	10分	8分	6分	4分	8分	6分	4分	2分
5	①								①~②
	②								①~④
	③			①~⑥					①~④
	④							①~⑥	
	⑤		①~⑥			①~⑥			
	⑥	①~⑩							
	⑦								
	⑧								
	⑨								
	⑩								

* 鉄棒のかわりに家の入口を利用

* 鉄棒のかわりに家の入口を利用

アンケート結果に出てくるものもこの中に入っていることに注視して頂きたいと思います。

(2) スポーツ活動

余暇活動について

健康、体力の所でも述べたとおり一日の自由時間をほとんどの人がテレビを見て過ごしている状況(日本人は平均して一日に三・九時間、土、日は四・一時間のテレビの前に座っていると調査がある。)であり、しかも三十代以上のお父さん方は毎夜の深酒を続け、パタンキューで寝てしまい、土、日曜日ともなればテレビの前で横になり、タバコをふかしながら誤楽番組ばかり見ているのでは、充分休息したと思っても、それは悪循環にすぎず、健康体から遠ざかり、体力はなくなり運動不足病へと一步一步近づいていくのです。

4 まとめ

今後は、村民のニーズに対応し、地域にどのようにしてスポーツを奨励し、生活の中に取り入れ、生涯スポーツとして住民に定着させていくかが行政側、そして私連体育指導委員の課題だと考えているところです。今回のアンケートより運動する人が少ないことは、村民への運動への参加、必要性的呼びかけが足りないことを痛感し、体育指導委員としての働きが充分でない

ことを反省しているところですが、また、現在の八人では手不足でスポーツ振興に大きな支障があり、民間の有志スポーツ指導員の養成、設置が早急な対策として考えられるのではないのでしょうか。又、設備不足の点も取り上げられており、村民が日常生活の中で体育スポーツ活動に親しむことができるよう、公共施設開放と夜間照明灯の設置などのほか、各種施設の整備充実が望まれるところです。最後に村でも高齢者のウォーキング人口が増えてきているようですが、最近早朝のジョギング中の交通事故が新聞紙上を埋める回数が増えつつあります。健康の為に始めて命を落としてはいけません。夜間早朝のウォーカー、ジョガーの皆様、体調と事故には充分気をつけましょう。

集 親業訓練講座受講生 募 受講してみませんか、あなたも

1 募集の目的 親子間のさまざまな問題についてモデルケースを想定して実施訓練することにより、より良い親子関係を築こうとするものです。

2 講師 親業訓練インストラクター 宮里マチ子先生

3 募集人員 二十名

4 開設期間 平成元年六月上旬から九月上旬までの毎週一回の計八回連続講座です。

5 費用負担 受講者個人負担 一万六千円

6 会場 村中央公民館

7 申込先 村教育委員会(社会教育課)

8 申込み締切 平成元年五月二十日

※ 開設時間については受講生が集まって決める。

※ 詳細については社会教育課にお問合せ下さい。

電話 五六二六四五

あなたの中央公民館

みんな公民館(ムラヤー)に集まれ!

中央公民館は、村民の生涯学習の拠点であり社会教育活動を推進していく上での役割と機能を備えた施設です。住民相互のコミュニケーションを図る場であり、地域づくりの拠点です。

て生きがいを求める場です。多くの村民が利用してほしいものです。そこで村民がどの程度中央公民館を利用しているか(グラフ1)と(表1)で示してみましよう。

図書室もお気軽にご利用下さい

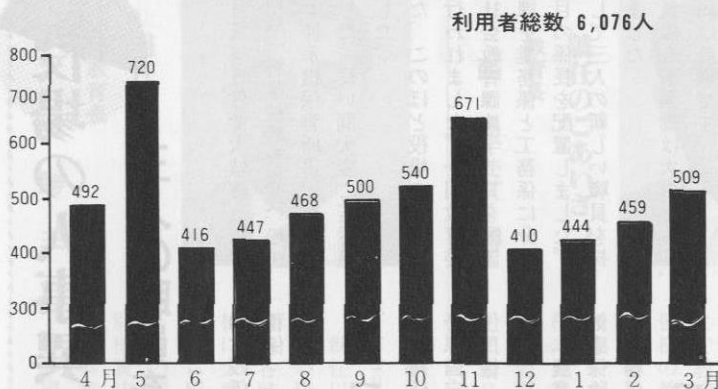
図書室には約四千冊の本がありますがその殆んどが南方同胞援護会よりの寄贈で古くてあまり利用されていません。そこでどなたでもお気軽にご利用していただくため、少ない予算ながら百冊ほど新しい本を購入してあります。村民の皆様

今年度の主な事業

中央公民館では、これまで各種学級やサークル、講演、講座等を実施し、多くの村民に学習していただきました。平成元年度も数多くの事業を計画しておりますが、その中の主な事業(表2)を紹介いたしますので、積極的に参加され、心豊かな社会生活を営んでほしいものです。

※詳細についてのお問い合わせ 電話 五六二六四五

(グラフ1) 昭和63年度 中央公民館利用状況



(表1) 施設別利用状況

施設区分	利用回数	利用者数
講堂	54回	2,947人
和室	41回	900人
調理室	27回	538人
研修室	89回	1,627人
その他	3回	64人
計	214回	6,076人

(表2) 平成元年度 中央公民館関連主な事業計画

事業名	時間	対象
高齢者学級	5月~1月 毎月1回	65才以上の高齢者
婦人学級	6月~1月 毎月1回	各字婦人
ワープロ教室	7月末(4日間)	一般住民
舞踊教室	7月末より10回 毎週1回	婦人会
囲碁、将棋大会	年2回 夏、新春	村民又は村に職場を有するもの
子供映画劇場	年3回 夏休み、年末、春休み	児童生徒
話し方教室(初心者向け英会話)	毎週1回計10回	成人
生花教室	10月から週1回 計10回	一般住民
親子タコ作り及大会	1月上旬	小学生、親子
講演会(各学級合同閉講式)	1月下旬	各学級員及一般村民
青年教室	6月~3月 月1回	青年男女
夏休み親子、こん虫植物観察教室	8月	小学生、親子

水道工事は 指定店へ

給水装置の新設、増設、改造、移転、撤去などの工事は今帰仁村が指定した「今帰仁村給水工事指定店」の看板のある次の業者へ申込んでください。

給水工事指定店

- ▲上宏工業 五六二九九九
- ▲池田電気工社 五六三〇七〇
- ▲金良建設興業 五六二四五三

渡慶次電気工社

五六二〇四九

▲山川建設 五六四五四九

◎給水工事指定店以外の業者に工事させると違反工事になりますのでご注意ください。

◎これらの工事の費用は申込み者の負担になります。

◎水道のことについてのお問い合わせは村水道課へ

電話 五六四三九八

役場の人事異動

三人の職員を新採用

三月三十一日付で大城勝三教育長、西島一将学校教育課長、松田マスエ仲根保育所書記が退職しました。長い間大変ご苦労さまでした。

また、このほど役場の人事異動が行われました。今回教育委員、社会教育課に学芸員を配置、水道課を業務係と工務係に分け二人目の係長を配置しました。そして三人の新しい職員を採用しました。

職員的人事異動は次のとおり、()内は前職です。

議会事務局

●議事係長 仲尾次吉澄(社会教育課社会教育係長)

役場

〔総務課〕

●出納係長 伊良波幸雄(学校教育課学校教育係長) ●総務係 与儀多美子(税務課住民税係) ●総務係 島袋寛(建設課農林土木第一係)

●財政係 上間美昭(総務課総務係) ●企画係 田港朝津(新採用)

〔住民課〕

●戸籍住民係長 新里幸信(税務課固定資産税係長) ●戸籍住民係 広田利美子(水道課水道係) ●戸籍住民係 川上節子(農業委員会書記) ●国民健康保険係 与那嶺尚子(総務課総務係)

〔厚生課〕

●児童福祉係長 玉城真光(建設課港務所長) ●保健衛生係 玉城艶子(住民課国保係)

〔仲尾次保育所〕

●主任 名城敏子(仲宗根保育所主任) ●保母 仲松まさみ(中央保育所) ●保母 与那嶺みち子(今帰仁保育所) ●調理員 喜屋武美津子(中央保育所)

〔中央保育所〕

●主任 池田久子(今帰仁保育所主任) ●保母 内間理世(今帰仁保育所) ●保母 謝花美津子(仲宗根保育所) ●調理員 津子(仲宗根保育所)

●玉木ナエ子(仲尾次保育所) ●調理員 玉城美代子(仲宗根保育所)

〔仲宗根保育所〕

●主任 大城清美(仲尾次保育所主任) ●保母 大城信子(今帰仁保育所) ●調理員 安谷屋千代(今帰仁保育所)

〔今帰仁保育所〕

●主任 上間昭子(中央保育所主任) ●保母 松本利恵子(中央保育所) ●保母 島袋るみ子(仲尾次保育所) ●保母 山城加津子(仲尾次保育所) ●調理員 玉城安子(中央保育所)

〔税務課〕

●固定資産税係長 玉城昇(昇任・企画財政課財政係) ●固定資産税係 金城一男(学校教育課学校教育係) ●住民税係 大城みゆき(住民課戸籍住民係)

〔経済課〕

●水産商工係長 新垣俊春(建設課管理係長) ●林業係長 仲里生男(厚生課児童福祉係長) ●農政係 与那嶺清治(税務課固定資産税係) ●港務所長 玉城之典(経済課水産商工係長) ●管理係長 大城秀輝(経済課林業係長)

〔建設課〕

●農林土木第一係 立津剛志(水道課水道係) ●農林土木第一係 玉城盛彦(新採用)

〔水道課〕

●業務係長 名嘉山良英(選挙管理委員会書記長) ●業務係 石川千賀子(住民課戸籍住民係)

教育委員会

〔学校教育課〕

●学校教育課長 小波津次郎(昇任・住民課戸籍住民係長) ●学校教育係長 山城清光(総務課出納係長) ●学校教育係 屋嘉部功(建設課農林土木第一係)

〔社会教育課〕

●学芸員 仲原弘哲(新採用)

農業委員会

●書記 大城美恵子(厚生課保健衛生係)

選挙管理委員会

●書記長 西島郁夫(議会事務局議事係長)



退職された松田マスエさん

新採用ですよろしくお願ひします



農林土木第一係 玉城 盛彦 企画係 田港 朝津 学芸員 仲原 弘哲

ご寄附

社会福祉に役立ててほしいと村社会福祉協議会に次の方々から寄附がありました。ご芳志大変ありがとうございます。

- ◎匿名で三万円の寄附。◎スナック都の開店十周年記念ゴルフ大会の収益金として経営者の運天美智子さんから五万円の寄附。



教育委員長 黒島 直太



就任のあいさつ 教育長 西島 一将



退任のあいさつ 前教育長 大城 勝三

任期満了に伴い

教育長・教育委員長かわる

四月一日付で村の教育長と教育委員長がかわりました。これまで教育長として頑張ってきた大城勝三氏と教育委員

私は、このたび村民皆様のご協力を得て教育長に就任致しました。

ご承知のとおり本村は、今まで教育立村と言われ、村民の皆様に対する情熱によりすばらしい成果と実績をあげてきました。しかしながら今、本村の児童・生徒の学力の現状、その他複雑多岐な難問題をかかえており、浅学非才な私が重責

私は去る三月三十一日で任期満了になり、教育長を退きました。

就任以来八年間、教育委員会関係の皆様を始め、役場、議会、村内各種団体の多くの村民の皆様にお世話になりました。心から感謝申し上げます。この間、本村でも復帰後の特別措置法にもとづいて、いろいろな事業が展開されました。各小中学校、幼稚園、給食センタ

長の新城繁雄氏が退任されました。長い間ご苦労さまでした。

これに伴い、あらたに西島一将氏(前学校教育課長、与那嶺五一四)が教育長に、黒島直太

を果たし得るかどうかと考え、当初ためらいました。しかし、お引き受けした以上

は、村長はじめ議会、教育関係機関の皆様のご指導ご協力を仰ぎつつ、村民皆様のご期待と信頼にお応えするよう誠心誠意努力したいと思ひます。

教育行政の基本は教育基本法に基づき人間尊重の精神に立つて人格の完成をめざしております。

一等の施設整備も年を追って整備され、文化財保護事業も軌道にのり、本村文化財に対する内外の関心も深まる中で、歴史資料館の建設準備も進めてまいりました。

昭和六二年に開催された第四次二回国民体育大会ホッケー大会も村民皆様の御協力で成功裡に終了できました。厚く御礼申し上げます。任期中のこれらのできごとは、私の心に深い感銘を

氏(仲宗根二一八の四)が教育委員長に選任されました。従来

の委員(仲宗根繁雄氏、山川功氏、小那覇安清氏)を含めた五人の教育委員で村の教育問題を担当していくことになっていま

す。新教育長に就任のあいさつ、前教育長に退任のあいさつをいただきました。

知、徳、体の調和のとれた、自主性、創造性に富む児童、生徒の育成、また、村民には、生涯教育を推進する立場から、たえず自己啓発を続け村民の資質の向上、うるおいのある心豊かな人間性を育む教育行政を進めていきたいと思ひます。

今後とも、皆様方のご指導、ご協力をお願い申し上げます。いさつといたします。

与えています。

いま取り組中の児童生徒の基礎学力の向上問題も、私の力不足で十分な対応ができなかったことを恥しく思っている処ですが、職を去りまして明るい今帰仁村に抱かれて、共々に村の発展をめざして頑張っていく所存でございますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

区長かわる

今泊 仲宗根

四月一日付で字今泊と字仲根の区長がかわりました。字今泊では稲福健一さんから

親川繁さん住所一今泊一三六・電話五六二一〇九)に、字仲根では金城隆盛さんから三輪昌子さん(住所一仲宗根三〇一電話五六二一八三)にそれぞれかわりました。

前任の区長の皆さん大変ご苦労さまでした。今後とも各字行政に対するご協力よろしくお願ひします。

新しい区長に対し、村民の皆様からの積極的なご協力をお寄せください。



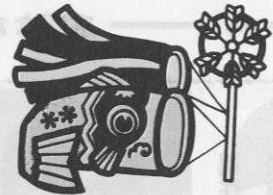
仲宗根区長 三輪 昌子さん 今泊区長 親川 繁さん

●村民カレンダー

1989年



さ づき
皇 月



5/1 月	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00)	17 水	○心配ごと相談 (コミセン13:00~17:00)
2 火	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00)	18 木	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00)
3 水	○憲法記念日	19 金	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○離乳食実習 (中央公民館13:00)
4 木	○国民の休日	20 土	○おもちゃ図書館 (コミセン 9:00~12:00) ○健康相談 (保健婦室 9:00~11:00)
5 金	○子どもの日	21 日	
6 土	○健康相談 (保健婦室 9:00~11:00)	22 月	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00)
7 日		23 火	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○デイケア ○手話サークル (コミセン19:30~21:00)
8 月	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00)	24 水	○日本脳炎予防接種 (コミセン11:00) ○リハビリ (コミセン13:00~15:00) ○心配ごと相談 (コミセン13:00~17:00)
9 火	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○日本脳炎予防接種 (今幼・小9:00)	25 木	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○北山老人大学
10 水	○リハビリ (コミセン13:00) ○ポリオ予防接種 (コミセン13:00) ○老人クラブレクリエーション講習会 (コミセン14:00) ○心配ごと相談 (コミセン13:00~17:00)	26 金	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○母子推進員依頼書交付式 (コミセン13:00)
11 木	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○DPT予防接種 (コミセン13:00)	27 土	○おもちゃ図書館 (コミセン 9:00~12:00) ○各種団体リーダー研修会 (コミセン14:00) ○健康相談 (保健婦室 9:00~11:00)
12 金	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00)	28 日	
13 土	○おもちゃ図書館 (コミセン 9:00~12:00) ○健康相談 (保健婦室 9:00~11:00)	29 月	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00)
14 日	○乳児検診 (コミセン 9:00)	30 火	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○手話サークル (コミセン19:30~21:00)
15 月	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00)	31 水	○心配ごと相談 (コミセン13:00~17:00)
16 火	○ことばの教室 (コミセン 9:00~12:00) ○手話サークル (コミセン19:30~21:00)	6/1 木	



役場の電話番号

厚生課	4397	総務課	2101
議事課	4398	住民課	2102
水道課	2645	税務課	2105
教育委員会	2647	出納室	2255
	4742	企画財政課	2256
社協		建設課	
コミセン		経済課	
		農業委員会	

■消費税の実施に踏み切られてすでに一ヶ月が経過、各地で便乗値上げがあることや、わずらわしいことなど色々な反応が出ていると新聞、テレビなどで報じられている。村民の皆さんは消費税についてどのように考えているでしょうか？

■先月号でふるさと創生資金の活用についてのアイデアを考えておいて下さいとよびかけましたが、もう、すばらしい案がうかんだでしょうか。ユニークで、しかも村の発展の起爆剤になるような事業案が出てくることを期待したいものです。

■野山の若葉がしみるうりずんの季節、森林公園として整備が進む乙羽岳の散策はいかがでしょうか。展望広場、遊具施設があなたの家族をまっているかも。

編集後記